



RENAULT NISSAN MITSUBISHI

## ルノー・日産自動車・三菱自動車、「Microsoft Azure」を ベースとした「アライアンス インテリジェント クラウド」を立ち上げ

- 「Microsoft Azure」をベースとした「アライアンス インテリジェント クラウド」を活用し、最新のコネクテッドサービスを提供
- ルノー、日産自動車、三菱自動車が車両を販売している 200 の市場のほぼすべてで、コネクテッドサービス用のインフラとして同クラウドを使用
- 今年の後半から、ルノーの新型「クリオ」、欧州、日本向け「日産リーフ」で同クラウド経由のサービス提供を開始

ルノー・日産自動車・三菱自動車は本日、3 社が車両を販売している 200 に及ぶ市場のほぼすべてで、コネクテッドサービスの提供を可能とする新しいプラットフォーム「アライアンス インテリジェント クラウド」の立ち上げを発表しました。アライアンスとマイクロソフトの共同開発の成果である業界初のグローバルかつ最も野心的なコネクテッドカープログラムは、Microsoft Azure (以下 Azure) によるクラウド、人工知能、IoT の技術を活用して展開されます。Azure は、コネクテッドカーから得られる膨大なデータに基づいた高度なサービスの実現に必要な、安全に車両データを保持、管理、分析するためのプラットフォームを提供します。

ルノー・日産自動車・三菱自動車でコネクテッドカーの開発を担当するアライアンス グローバル バイスプレジデントのカル モスは、「我々はマイクロソフトとの協業を通じて、ルノー、日産自動車、三菱自動車のお客さまのデジタル体験を一変させる強力かつ大規模なコネクティビティプラットフォームの展開を進めています。今回、我々はアライアンスの規模を活用した自動車業界の先導役となるプラットフォームを構築しました。」と述べました。

マイクロソフトのエグゼクティブ バイスプレジデント 兼 グローバルセールス マーケティング & オペレーション プレジデントのジャンフィリップ・クルトワは「ルノー・日産自動車・三菱自動車は長年のパートナーであり、マイクロソフト コネクテッドビークル プラットフォームの最初の戦略的パートナーでもあります。本日のアライアンス インテリジェント クラウドの立ち上げにより、Azure による新世代のコネクテッドサービスの提供が可能となります。」と述べました。

アライアンス インテリジェント クラウドを活用した最初の車種はルノーの新型「クリオ」と、日本および欧州で販売される「日産リーフ」の一部のモデルとなります。これらはマイクロソフトのコネクテッドビークル プラットフォームが大規模に利用される最初の車両となります。

アライアンス インテリジェント クラウドを活用することで、車両からインターネットへのアクセスがシームレスとなり、インフォテインメントサービスだけでなく、高度な遠隔診断、継続的なソフトウェアの展開、ファームウェアの更新も可能となります。

アライアンス インテリジェント クラウドは極めて拡張性の高いプラットフォームであり、以前から使われているコネクテッドカー用のソリューションと、現在および将来のコネクテッド機能、モビリティサービスを支える業務ソリューションを一つに統合します。データに基づいたプラットフォームを導入することにより、高度な人工知能や分析シナリオが利用できるようになるほか、新たなイノベーションやビジネス戦略を市場投入するため時間を短縮化することが可能となります。



RENAULT NISSAN MITSUBISHI

アライアンス インテリジェント クラウドはスピードと効率向上に向けて最適化されており、世界中の様々な地域の消費者のために、車種・ブランド横断で車両とつながり、デジタル機能および将来のイノベーションを共有します。このコネクテッドプラットフォームに集約される機能には、遠隔サービス、車両状況のモニタリング、コネクテッドナビ、コネクテッドアシスタンス、無線ソフトウェアアップデートやお客さまに応じた様々なサービスが含まれます。

アライアンスは、コネクテッドカーによって得られるビジネスチャンスに対応するために、Azure ベースの独自のプラットフォームを設計、運用、所有するというユニークなアプローチをとっています。

アライアンス インテリジェント クラウドは、アライアンス各社の車両と将来のスマートシティのインフラや潜在的なパートナーをつなぐ能力を持っています。この取り組みにより、アライアンス各社の販売済みの車両や将来のコネクテッドカーとコネクティブであることを望む第三者に対して、単一の接点を提供することになります。

#### ルノー・日産自動車・三菱自動車について

ルノーグループ、日産自動車、三菱自動車は世界最大の自動車アライアンスを結んでいます。また、多文化にまたがるパートナーシップとして、自動車業界の中で最長の継続期間と最高の生産性を誇ります。2018年には、パートナー各社合計で、世界の 200 か国近くで 1,070 万台以上の車両を販売しました。3 社は競争力強化のため、協業とシナジー最大化に注力しています。また、3 社はドイツのダイムラー、中国の東風汽車などの自動車メーカーと戦略的な協力関係を結んでいます。本戦略的アライアンスは、ゼロ・エミッション車における業界リーダーであり、最新の先進技術を開発しながら、自動運転およびコネクティブ性の機能やサービスを、手頃な価格の幅広い車種で提供していく予定です。

[www.alliance-2022.com](http://www.alliance-2022.com)

[www.media.renault.com](http://www.media.renault.com)

<https://newsroom.nissan-global.com/?lang=ja-JP>

<http://www.mitsubishi-motors.com/jp/newsrelease/>

#### マイクロソフトについて

マイクロソフトは、インテリジェントクラウド、インテリジェントエッジ時代のデジタルトランスフォーメーションを可能にします。「Empower every person and every organization on the planet to achieve more. (地球上のすべての個人とすべての組織が、より多くのことを達成できるようにする)」を企業ミッションとしています。